

よくある質問

いただいたご質問をもとに随時更新していきます。

令和2年度「男女共同参画推進フォーラム」に関するご質問は、
国立女性教育会館事業課までお問い合わせください。

E-mail : progdiv@nwec.jp 電話 : 0493-62-6724 (平日9~17時)

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、また関係者の皆さまには心よりお見舞いを、またこの事態への対処に様々な現場で尽力されておられる方々には深く感謝を申し上げます。この先の見えない状況の中、男女共同参画推進に取り組まれている方々もまた、日頃の活動すらままならない状況に置かれていらっしゃるのではないのでしょうか。

緊急事態宣言が出されるなど今までにない事態の中で、今年度のフォーラム開催をどうすべきかについて NVEC でも検討を重ねました。中止や延期という選択肢もありましたが、オンライン形式という手段で、いつも通りの時期に開催することを決断いたしました。本来は全国各地、また様々な分野で実践を重ねる者同士がこの会館で直接出会ってこそその学習交流の場であるフォーラムを、インターネット上で実施することには、非常に多くの課題が予測されました。オンライン化によって参加が可能になる方々もあれば、逆に参加が難しくなってしまう場合もあります。実務面の整備も模索の範疇でした。しかし、このような状況下にあっても、男女共同参画の歩みを止めずに、むしろ今だからこそ見えてくることを共有する場が重要ではないか、と考えました。

例年通りの開催形式を念頭にワークショップ等の準備を進めてこられた方々には、急遽の予定変更をお願いすることになりましたこととお詫び申し上げますとともに、皆様のご理解に改めて感謝を申し上げます。

オンライン形式でのワークショップ等については、現在さまざまな手法が試行されているところかと思えます。集合研修とはまた異なる視点でのプログラムの見せ方、安定した配信方法など、良い知恵や工夫がありましたらぜひお知らせいただき、共有させていただきたいと存じます。強いられたチャレンジではありますが、新たな学習交流のノウハウや効果を皆さまと開発していく機会ともなることを願っております。NVEC も日々刻々と変化する情勢を睨み、試行錯誤しながら日々準備を進めているところです。皆さまにはご不便をおかけすることもあるかと存じますが、何卒ご理解とご協力のほどをお願いいたします。

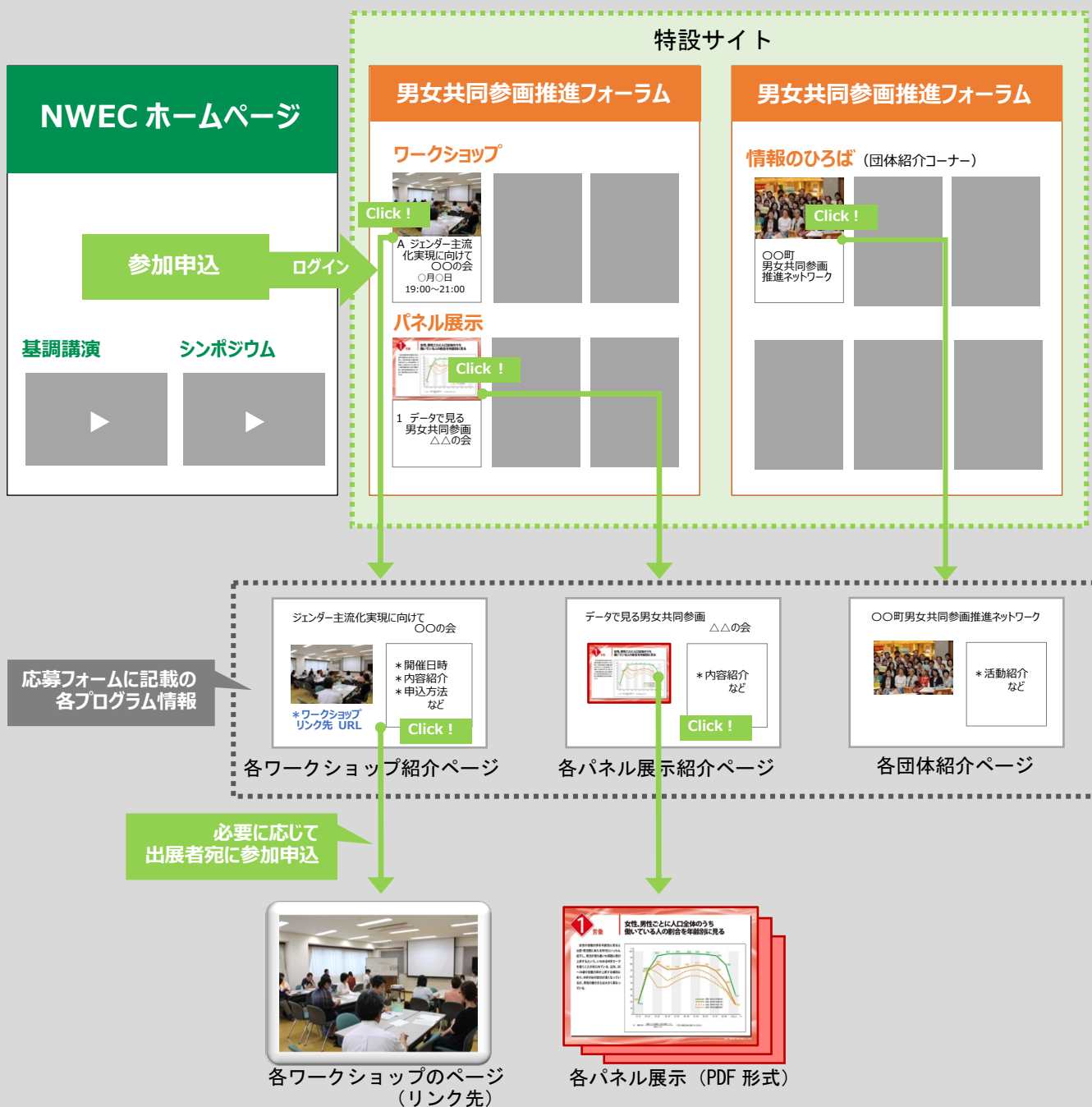
1日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と、また皆さまと会館でお会いできる日を心待ちにしております。

Q. オンライン形式でのフォーラムとは、どのように行われるのですか？

A. 8月27日～9月26日にNVECが開設する特設サイト「男女共同参画推進フォーラム」上に各種プログラムを掲載して公開します。

基調講演等はNVECホームページでも公開する予定ですが、ワークショップ・パネル展示等のページを含む特設サイトを閲覧できるのは、NVECホームページで「フォーラム参加申込」(＝特設サイトへのログイン資格を得る)を行なった参加者のみとなります。

<オンライン版フォーラムのイメージ> *実際のデザインとは異なります。



Q. ワークショップへの参加は NVEC がとりまとめるのですか？

A. 各出展者でお願いします。

申込制をとるワークショップに参加したい参加者は、NVEC ホームページで「フォーラム参加申込」をした後、さらにそのワークショップ出展者宛に申し込むことになります。申込受付方法、参加定員等は各出展者が設定し、各ワークショップ紹介ページ、リンク先ページ等で案内してください。

なお、特設サイトトップページ「参加者登録」による個人情報を NVEC から各出展者に提供することはありません。

Q. 1つの団体から複数のワークショップを出せますか？

A. 同一テーマ下での連続講座、同じプログラムの繰り返し開催であれば可能です。

原則として1出展者につき1件のエントリーですが、同一テーマのもとでの連続講座、あるいは同じプログラムを開催日時を変えて複数回行う場合は、全体で「1件」とみなします。その場合の回数制限はありません。

異なるテーマでのプログラムを同じ出展者が複数出展することはできません。

Q. 団体の連絡先となるホームページを持っていません。「Facebook」等でもよいですか？

A. 団体連絡先の形式は自由です。

「Facebook」等、専用アカウントを必要とするプラットフォーム上でワークショップを開催する場合には、内容紹介文で「ワークショップへの参加には Facebook アカウントが必要です」等と案内してください。

Q. 夜間の実施も可能ですか？

A. 可能です。

開催日時は各出展者で設定し、応募時にお知らせください。

なお、同じ日時に多数のワークショップが設定された場合には、調整をお願いすることがあります。

Q. ワークショップをオンラインで行う方法を教えてください。

A. ライブ配信、録画配信、音声付スライド配付などの方法があります。

「zoom」「Facebook Live」「You Tube」などの配信ツールを利用して、主催者と参加者をつなぎ、ワークショップやセミナーを行うことができます。

双方向性のライブ配信を行う場合は、参加者側にパソコンにつながる（パソコン内蔵型を含む）カメラ・マイクが必要です。

* 参考例 *

NVEC「令和2年度 地域における男女共同参画推進リーダー研修」では…

1)「zoom」等のWEB会議システムを使って、遠隔地の講師とNVECを繋ぎ、録画機能で

その様子を記録したものを講義動画としました。

- 2) 「PowerPoint」スライドに音声を付けたものを動画に変換し、講義動画としました。
- 3) 上記の各講義動画を「NVEC channel」(You Tube) 限定公開ページで参加者に配信しました。

各ツールの仕様、使い方等は、各ツールのホームページや各種の紹介サイト等を参考にぜひ各自で工夫くださるようお願いいたします。